

令和5年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和 6年 4月 22日

団体所在地 広島県福山市手城町2丁目4番20号
団体の名称 社会福祉法人あかつき会
職・氏名 理事長 廣本 淑子
(施設名 もみじこども園)

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・園外散歩・遠足 (春の自然探し)
- ・玉ねぎ掘り
- ・サツマイモの苗植え
- ・ジャガイモ掘り
- ・ジャガイモでカレーづくり

【7月～9月】(夏季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・水あそび
- ・泥だんごづくり
- ・スライムづくり
- ・プールあそび
- ・夏の虫さがし (セミ・バッタなど)

【10月～12月】(秋季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・園外散歩 (秋の自然探し)
- ・サツマイモ掘り
- ・サツマイモでクッキング
- ・玉ねぎの苗植え
- ・ダイコンの種まき

【1月～3月】(冬季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・園外散歩 (冬の自然探し)
- ・氷づくり
- ・雪あそび (少しだけ積もった雪で遊ぶ)
- ・ダイコン掘り

活動報告（詳細）

1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

(写真)



(エピソード記述)

◎玉ねぎ掘り

昨年の秋に植えた玉ねぎが育ち、収穫を迎えました。

子どもたちは畑のある交流館に向かう道中から、「どれくらい採れるかなあ」「大きいの採りたいな」とワクワクしているようでした。

葉っぱを引っ張ると、玉ねぎがどんどん引っっこ抜け、お互いに大きさを比べ合っていました。

中にはなかなか抜けないお友だちもおり、「一緒に引っ張ってあげる」と力を合わせて引っ張っていました。

収穫した玉ねぎは、子どもたちが皮むきをして、給食で食べましたよ。

【7月～9月】

(写真)



(エピソード記述)

◎泥だんごづくり

自然体験活動アドバイザーの原山恵さんに来ていただき、一緒に自然体験を楽しみました。

泥だんごに適した土を持って来てくださり、いつもより固くて表面のなめらかな泥だんごを作っていた子どもたち。

さらに、いらなくなったストッキングを使うとツルツルになり、「見て！光ってきた！」と大興奮でした。

その後も、園庭の土を一生懸命ふるいにかけて、サラサラの砂を集めて、泥だんごを固めたり、ストッキングで磨いてツルツルの泥だんごづくりを楽しんでいましたよ。

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

◎秋の遠足

秋の遠足で、公園に遊びに行った1歳児クラスのお友だち。

「あり、いた！」と指差してアリのゆくえを追いかけたり、牛乳パックの手作りバッグいっぱい、葉っぱやお花を拾って入れたりしていました。

「ここにあるよ～！」と、子ども同士でやりとりを楽しむ姿も。

たくさんの発見に、笑い声が絶えない、楽しい時間になっていました。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

◎氷づくり

「氷ってなにでできてる？」「水がどうなったら氷になる？」など、話をしてから、氷づくりをしました。

絵の具で色をつけてみたり、モールや毛糸をいれたりなどして、思い思いに楽しんでいましたよ♪

できた水は、園庭に置きにいきました。

翌日の朝、見に行ってみると、色とりどりの氷ができており、大喜びの子どもたち。

「また作りたいな」と楽しい経験になったようでした。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について
（例）こども環境管理士を担当保育士が取得（12月）
- ・ 自然保育認証団体保育者等安全管理研修「救急セットの作り方講座」に参加（9月）
- ・ 森林ボランティア団体もりゆう主催「冬の自然を楽しもう！（福山みなと公園）」に参加（1月）

- ・ 地域との関わりについて
（例）専門知識のある地域の方に園庭のぶどうの木の選定や野菜づくりを月一回交流（毎月）
- ・ 西交流館に畑を借りており、農作物の苗植えや水やり、草取りを行っている。

- ・ 保護者との関わりについて
（例）果物や野菜を保護者と一緒に収穫（毎月）
- ・ 野菜や花の種を使って、種だんごづくりを保護者で行う。（10月）

- ・ その他

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページやSNSのURLをご記入ください。

URL	
-----	--